

第8回南箕輪村むらづくり委員会会議次第

令和3年1月25日（月）

午後7時～

南箕輪村役場 講堂

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 協議事項

① 村創生総合戦略の検証の進め方について

② 村創生総合戦略の検証について

③ その他

4. その他

次回会議日程 月 日（ ） 時から

5. 閉 会

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

会議資料 1

村創生総合戦略の検証の進め方について

＜地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引き（令和元年12月版）＞

「地方版総合戦略の取組みを推進するにあたっては、KPIの進捗状況を確認するとともに、外部有識者を含む検証機関や議会等による検証を実施して、定期的、多角的な評価を行い、KPIが計画どおり進捗していない場合には、その要因を分析し、取組みを進める中で生じている課題を具体的に把握することが重要です。」と明記されている。

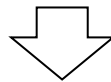
外部有識者を含む検証機関 ⇒ むらづくり委員会

＜むらづくり委員会での検証方法＞

○令和元年度における数値目標（KPI）に対する実績及び事業等の確認
○上記を踏まえた村創生総合戦略に対する委員会としての意見の集約

○令和元年度における数値目標（KPI）に対する実績及び事業等の確認

1. 令和元年度における数値目標（KPI）に対する結果の確認
 - ・令和元年度末の達成値
 - ・担当課での数値目標の進捗状況の判定
 - ・上記進捗状況で「C」「D」と判定した項目、達成割合が90%未満あるいは6年間の増減分に対する達成割合が90%未満の項目の原因・理由
 - ・上記理由・原因に対する今後の対応状況
2. 数値目標達成に向け令和元年度に実施した事業の確認
 - ・事業担当からの説明 ⇒ 進捗状況の判定にかかわらず簡潔に説明を受ける



○上記を踏まえた村創生総合戦略に対する委員会としての意見の集約

令和元年度の実施事業等が村創生総合戦略の目的に効果があったかどうか委員会としての意見を集約する。

＜今後のスケジュール＞

事業担当からの説明・・・・・・・・・・1月と2月の2回に分けて実施

委員会としての意見の集約・・・・・・3月に1回開催

村創生総合戦略の検証の答申・・・・・3月下旬から4月上旬までに実施

A:順調
B:概ね順調
C:努力を要する
D:改善・対策要



↑
達成率
90%未満

↑
達成率
90%未満

⇒基本目標の数値目標のため、説明省略

	基本項目	施策・数値目標項目	単位	目標値 (R02)	基準値 (H25)	達成値 (R02.3.31) (※1)	進捗 状況の 判定	①達成割 合 R1/R2	②6年間の 増減分に対 する達成 割合	原因・理由 (①達成率90%未満、②達成率90%未 満、又は進捗状況の判定「C」「D」)	原因・理由に対する今後の対応方針	事業内容 (R01)	事業費 (R01)	担当課・局名	参考(H30)		参考(H29)		参考(H28)	
															達成値 (H31.3.31)	進捗 状況の 判定	達成値 (H30.3.31)	進捗 状況の 判定	達成値 (H29.3.31)	進捗 状況の 判定
1	(1)立地特 性を活か した職住 近接のむらづくり	製造品出荷額等(4人以上の事業所)(11頁)	億円	792	596.8	765	A	96.6%	86.2%	達成値はH28時点しかないため、記載対象外	達成値はH28時点しかないため、記載対象外			産業課	765	A	689.8	A	689.8	A
2		事業所数(事業内容不詳を含む)(11頁)	—	631	622	614	C	97.3%	−88.9%	達成値はH28時点しかないため、記載対象外	達成値はH28時点しかないため、記載対象外			産業課	614	C	614	C	614	C
3		従業者数(村内企業の従業員数)(11頁)	人	6,840	6,807	6,893	A	100.8%	260.6%					産業課	6,893	A	6,893	A	6,893	A
4		①商工業・サービス業の進行による雇用の創出(12頁)																		
		企業振興補助金交付事業所数(※1)	社	18	12	16	A	88.9%	66.7%	企業振興補助金の利用については、景気の動向や情勢により不透明な面があります。	本制度は、審議会のご意見をいただき、景気動向等に注視した上で、必要があれば制度の改正を行います。	新規、既存商工業者等が固定資産を基準額以上取得した場合、固定資産税相当分を補助する。	18,098千円	産業課	19	A	20	A	17	A
5		村・県制度資金申請件数(※1)	件/年	80	73	67	B	83.8%	−85.7%	制度資金の利用については、景気の動向や情勢により不透明な面があります。	本制度は、審議会のご意見をいただく中で、景気動向等に注視しながら貸付利率や貸付限度額等について改正を行っています。	県・村制度資金融資に伴う保証料補給補給及び利子補助	14,309千円	産業課	62	B	74	B	77	B
6		②魅力的な農業経営の確立(13頁)																		
		耕作放棄地面積	ha	9.0	11.1	9.5	C	105.6%	76.2%	農家の高齢化や核家族化、遠方に住む方が相続することにより、農業継承が難しくなっていることが考えられます。翌年解消できた農地があっても、新規発生する農地もあり、一進一退を繰り返している状態です。	今後も関係先への訪問、指導、農家への情報提供や農地の利用調整等を粘り強く続けていきます。	・8月に委員及び地区関係者による現地調査 ・関係者先戸別訪問、指導 ・農地の貸出先等の利用調整	227千円	農業委員会事務局	8.3	A	9.0	A	12.7	C
7		効率的経営体が地域の農用地に占める面積のシェア	%	64.0	57.0	59.0	C	92.2%	28.6%	経営体への集積は徐々に進んでいるものの、経営面積が大きい農業者が廃業・経営縮小する事例があり、伸び悩んでいる状況です。	農地中間管理機構や人農地プランの話し合いの場等を活用して、経営体への農地の集積を引き続き進めるとともに、まっくんF等の大規模に引き受けている経営体への支援を行います。	人・農地プラン実質化作業、農地利用意向調査アンケート、農地調整会議	417千円	産業課	59.1	B	59.5	B	60.3	B
8		認定農業者数・認定新規就農者数	人	52	45	37	C	71.2%	−114.3%	新規に認定農業者・認定新規就農者が増加するよりも、高齢化等により既存の認定農業者が辞めていくペースが速いため、総数が思うように増えない状況です。	新規の認定農業者・認定新規就農者を増やす取組みを継続するとともに、既存の認定農業者が後継者を確保し、引き継いでいきやすい環境づくりを進めます。	①南箕輪村農業再生協議会幹事会における審査 ②JA、県、普及センター等と連携をはかり、新規就農者の発掘を進める。	0千円	産業課	47	C	52.5	B	47.5	B
9		就労情報へのアクセス数	件/年	18,000		22,735	A	126.3%	126.3%					地域づくり推進課	17,056	B	17,140	B	4,942	D
10		就労に必要な学習会の開催数	回/年	4		3	B	75.0%	75.0%	参加人数としては前年度を上回りましたが、開催数としては、企業見学ツアーをインターシップに変更したことにより、インターシップ事業を1カウントとしたことにより、減となりました。実際は、14日間で36社、延べ91人の参加がありました。	就活者向け、企業向け双方に対して、学習会が4回程度開催できるよう、内容を再検討します。	若者帰帰・定住増進支援事業 ・保護者向け就活セミナー(1回) ・上伊那インターシップスーパーウィーク支援 ・シゴトフェス帰省バス ・WEBサイト運営	3,362千円	地域づくり推進課	4	A	3	B	3	B
11		③移住者や女性の就業支援(14頁)																		
		女性のための研修制度開催数	回/年	7		7	A	100.0%	100.0%			子育て女性再就職トータルサポート事業 ・セミナー開催7回(お仕事座談会1回、スキルアップ講座2回、お仕事交流会1回、働くママとの交流会1回、セミナー1回、働く前の準備セミナー1回)相談事業	8,884千円	地域づくり推進課	9	A	6	A	2	A
12	①安全で快適な住宅・住環境づくり(16頁)	住民基本台帳人口(15頁)	人	15,323	14,890	15,641	A	102.1%	173.4%					住民環境課	15,463	A	15,382	A	15,330	A
13		下水道普及率	%	99.90	99.8	99.84	A	99.9%	40.0%	数値的には目標に達していませんが、新築住宅等に対する下水道管渠布設工事は順調に推移しており、下水道普及率は上昇しています。	引き続き下水道認可区域内に新築住宅が建築される場合は計画的に工事を施工していきます。	下水道管渠布設工事の推進	18,079千円	建設水道課	99.84	A	99.8	A	99.8	A
14		水洗化率	%	93.0	84.5	92.6	A	99.5%	95.1%			下水道接続向上の取組み ・公共ます設置工事の推進 ・下水道未接続者への宅内排水設備工事の推進	26,301千円	建設水道課	91.4	A	90.3	B	88.5	B
15		南箕輪村公園施設長寿命化計画による大芝公園施設整備箇所数	箇所	10		10	A	100.0%	100.0%			①コテージ外壁塗装 ②管理棟南トイレ撤去	①3,795千円 ②864千円	建設水道課	8	A	5	A	3	A
16		市民農園面積	m ²	2,800	2,167	2,717	A	97.0%	86.9%	H28に既存のふれあい農園を拡張した際に、隣接地で借り入れができた面積により、現在の面積となっています。	一定の目標に達していること、隣接地に借り入れできる農地がないこと、現在の需要に供給が見合っていると考えていることから、現況の面積で運営していく計画です。	ふれあい農園の運営、開園式、栽培講習会の開催	47千円	産業課	2,717	A	2,717	A	2,717	A
17		移住、定住情報へのアクセス数	ユーザー/年	5,000		6,485	A	129.7%	129.7%					移住定住サイト運営管理	255千円	地域づくり推進課	7,141	B	4,541	B

	基本項目	施策・数値目標項目	単位	目標値 (R02)	基準値 (H25)	達成値 (R02.3.31) (※1)	進捗 状況の 判定	①達成割 合 R1/R2	②6年間の 増減分に 対する達成 割合	原因・理由 (①達成率90%未満、②達成率90%未 満、又は進捗状況の判定「C」「D」)	原因・理由に対する今後の対応方針	事業内容 (R01)	事業費 (R01)	担当課・局名	参考(H30)		参考(H29)		参考(H28)		
															達成値 (H31.3.31)	進捗 状況の 判定	達成値 (H30.3.31)	進捗 状況の 判定	達成値 (H29.3.31)	進捗 状況の 判定	
18	(2)若者定 住と郷土愛 の醸成によ る帰って来 たいむらづ くり	②村内移住・定 住・若者回帰の 推進(17頁)	転入に伴う1戸建世帯の区への加入率	%	90.0	89.0	83.3	C	92.6%	-570.0%	転入してきた方には村と区が連携し、加入を推進していますが、1人暮らし世帯、1人親世帯、外国人世帯の加入が進まず、加入率が低下した一つの要因だと考えられます。また、住民票を移しても実際に住み始めるのが数カ月先という事例もあり、その点も年度内の加入率が伸びない原因となっていると思われます。	令和2年度より、役場の窓口で加入を推進する際の文章を今までより少し強めに加入を訴える文に変更しました。また、転入が判明した際に区長様へお知らせする情報を1項目追加し、住民票上の転入日にプラスして、実際の引っ越し予定日を任意で聞いて、記載することとしました。このことにより区でも計画的に加入の勧誘ができることになります。	①転入者及び転居者に地区相談員等が区の概要等を窓口で説明し、理解をいただく。 ②その異動者の氏名住所及び地図を区長宛に通知し、区として加入推進を依頼する。	-総務課	88.3	C	89.2	B	89.7	A	
19		③南箕輪の魅力開発とブランドづくり (18頁)	観光PRイベント開催数	回/年	18	11	24	A	133.3%	185.7%			経ヶ岳バーティカルリミット 桜まつり、道の駅イベント 大芝高原まつり イルミネーションフェスティバル ウォーキングイベント 地域おこし協力隊関連PRイベント セラビー・農泊モニターツアー プリンフェス、物産展 MTBイベント	14,300千円	産業課	21	A	17	A	13	B
20			大芝高原の利用者数	人/年	620,000	616,435	599,472	B	96.7%	-475.8%	大芝荘、大芝の湯の利用者が年々減少傾向にあります。原因としては、施設の老朽化等による減少が考えられます。	大芝高原へのさらなる誘客を図るため、大芝高原を利用したイベントの開催を実施してきています。また、味工房のリニューアルオープンや道の駅開駅、コテージの増築による利用者数の増加を見込んでいます。接客対応の改善や施設の改装についても随時進めてきています。	大芝高原内の施設を利用したイベントや大芝荘、大芝の湯、スポーツ施設利用者、イルミネーションフェス	-産業課	626,931	A	521,066	C	556,714	C	
21			経ヶ岳・権兵衛峠の登山者数	人/年	4,400	3,500	4,300	B	97.7%	88.9%	平成27年度から経ヶ岳バーティカルリミットを開催しており、種目や高原内でのイベントを増やすことにより、徐々に認知度は上がっていると認識しています。	経ヶ岳バーティカルリミットの開催や経ヶ岳・権兵衛峠の紹介ビデオ、経ヶ岳ガイドブックを有効に活用して、PRに努めます。	経ヶ岳バーティカルリミット 経ヶ岳強歩 登山者	産業課	4,300	B	4,300	B	4,200	B	
22			「ふるさと名物」商品化件数	件	8		8	A	100.0%	100.0%			麦焼酎まんど 信州大学農学部ジャム3種 りんごコンポート 大芝高原おもてなしプリン みなみみのわの美 いちごの社の手作りジャム ガレット、風の村米だより	-産業課	7	A	5	A	4	A	
23	(3)安心して子どもを産み育てることのできるむらづくり	合計特殊出生率(20頁)		-	1.70	1.64	1.76	A	103.5%	200.0%					地域づくり推進課	-		-	-	-	-
24		①妊娠出産・子育て支援の充実 (21頁)	妊娠、出産、育児に関する相談・支援回数	回/年	135	120	135	B	100.0%	100.0%			①乳幼児健診・相談 3か月、10ヶ月、1.6歳、3歳児健診 7か月、1歳、2歳児相談 ②要支援親子事業(ステップ教室) ③育児相談等 ④マタニティスクール	5,084千円	健康福祉課	135	A	140	A	136	A
25			乳幼児健診受診率	%	96.0	95.9	99.4	A	103.5%	3500.0%					健康福祉課	98.9	A	99.2	A	97.9	A
26			登下校見守りボランティア登録者数(小学校2校合計)【R01から】(※2)	人	180	98	169	B	93.9%	86.6%	R1に数値目標項目を見直し、基準値をH30としたため。	関係機関との連携、広報等を通じて、登録者が増加するよう努めます。	通学路における交通安全指導や見守りボランティア	12千円	教育委員会事務局						
-			登下校見守りボランティア実施回数【H30まで】	回/年	20	10									教育委員会事務局	54	A	40	A	13	C
27			ノーテレビ・ノーゲームデーの促進実施保育園数(取組み確認実施保育園数)【R01から】(※2)	園	2	1	1	B	50.0%	0.0%	未実施の保育園での実施に向けて準備段階であったため。	未実施の保育園での実施に向けての検討を進めます。	毎月ノーテレビデー、ノーゲームデー(23日)に取組カードを持ち帰り、家庭での取組を確認する(北部保育園) 4園は登降園時に掲示をしたり、お便りでお知らせしている。	-	子育て支援課						
-			保育園での絵本借用率【H30まで】	%	100										子育て支援課	100	A	100	A	100	A
28			出会いイベントの開催数	回/年	4	2	0	D	0.0%	-100.0%	①②は、企画したが応募者が少なかったため中止となりました。	出会いイベントとして、合コンではなく別のイベントを考えていく必要があります。	①芝コン夏(スラッグライン、パーティー) ②芝コン冬(ガレット作り、パーティー) ③社協出会いイベント	①90千円 ②92千円	地域づくり推進課	3	B	3	B	2	B
29			体験学習実施時間数(小中学校平均)	時間/年	40	27	39.8	B	99.5%	98.5%			総合的な学習、探求学習により、自然学習などを体験	-	教育委員会事務局	42.7	A	36.5	B	44.3	A
30			キャリア教育・郷土教育実施時間(小中学校平均)	時間/年	20	15	21.0	A	105.0%	120.0%			職場体験学習、夢の教室、アントレプレナーシップ教育など	2,447千円	教育委員会事務局	23.1	A	22.0	B	23.3	A
-			信州型コミュニティスクール実施学校数【H30まで】	校	3										教育委員会事務局	3	A	3	A	2	B

	基本項目	施策・数値目標項目		単位	目標値 (R02)	基準値 (H25)	達成値 (R02.3.31) (※1)	進捗 状況の 判定	①達成割 合 R1/R2	②6年間の 増減分に 対する達 成割合	原因・理由 (①達成率90%未満、②達成率90%未 満、又は進捗状況の判定「C」「D」)	原因・理由に対する今後の対応方針	事業内容 (R01)	事業費 (R01)	担当課・局名	参考(H30)		参考(H29)		参考(H28)	
																達成値 (H31.3.31)	進捗 状況の 判定	達成値 (H30.3.31)	進捗 状況の 判定	達成値 (H29.3.31)	進捗 状況の 判定
31		②教育の充実 (23頁)	わくわくクラブ会員数	人	1,500	1,441	1,511	A	100.7%	118.6%			①社会体育事務 ・スポーツイベント ・市町村・郡等競走大会関連 ・外郭団体への参加及び運営 協力 ・NPO法人南箕輪わくわくクラ ブの支援 ②村民体育館管理事務 ・指定管理委託 ・わくわくクラブ等の年間使用 調整と使用台帳作成 ・施設整備支援	①7,900千円 ②5,775千円	教育委員会事務局	1,556	A	1,470	B	1,426	B
32			スポーツ施設利用者数	人	121,600	118,261	130,065	A	107.0%	353.5%			①社会教育関係団体登録事 務 ・スポーツ施設年間使用の調 整 ②村民体育館管理事務 ・指定管理委託 ・わくわくクラブ等の年間使用 調整と使用台帳作成 ・施設整備支援 ③学校体育施設開放事務 ・わくわくクラブ等の年間使用 調整と使用台帳作成 ・施設整備支援 ④大芝公園管理事務 ・指定管理委託 ・施設等の整備支援	①540千円 ②5,775千円 ③540千円 ④82,850千円	教育委員会事務局	134,459	A	114,485	B	126,044	A
33	(4)誰もが 安心して暮 らし続けら れるむらづ くり	①自然災害に 強い地域づくり (27頁)	防災に関する出前講座の開催数	回/年	8	2	10	A	125.0%	133.3%			企業・地区。防災訓練時	-	総務課	8	B	5	C	4	C
34			防災士養成人数	人	28	13	25	A	89.3%	80.0%		自主防災会と協力し防災士要請を実施 (R2希望者2名)	R1 1名	9千円	総務課	24	A	21	A	19	A
-			避難所の耐震化率【H30まで】	%	100	96.0									総務課	100	A	96	C	96	C
35		②参画・協働の 推進のコミュニ ティの推進(28 頁)	除雪ボランティアの登録者数	人	140	110	133	B	95.0%	76.7%	除雪隊員の高齢化により登録者数が減 少しました。	今後も高齢化による減少が考えられます が、若年隊員の加入について区に働きか けていきます。また、近年の積雪状況と作 業の効率化を考慮し、目標値の見直しも 検討していきます。	各地区において構成されてい るまっくん除雪隊に登録し、除 雪作業を実施する。	31千円	建設水道課	140	A	133	A	132	A
36			地域見守りたい員(仮称)等のメール配 信登録者数	人	1,200		1,431	A	119.3%	119.3%			緊急時の通報体制を検討中。 現在は緊急通報装置設置27 台。	698千円	健康福祉課	982	B	664	B	483	A
37		③自然環境に 育まれるむらづ くり(29頁)	学校教育での自然学習時間(小中学校 平均)	時間/年	15	25	22.5	B	150.0%	25.0%	変わらず自然学習時間が確保できたた め。	カリキュラムマネジメントの確立に努めま す。	探求学習により、自然学 習などを体験	-	教育委員会事務局	24.7	B	19.1	C	11.7	C
38			河川愛護活動の実施回数	回	12	11	12	A	100.0%	100.0%			村内6団体による河川清掃等 整備活動	-	建設水道課	14	A	12	A	11	A

※1 基準値(H26)
※2 基準値(H30)